



平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

上場会社名 **株式会社 みずほフィナンシャルグループ**

上場取引所（所属部）東証市場第一部

コード番号 8411

大証市場第一部

(URL: <http://www.mizuho-fg.co.jp/>)

本社所在都道府県 東京都

代表者 取締役社長 前田 晃伸

問合せ先責任者 主計部部長 鈴木 恒徳

TEL (03) 5224-2030

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 無

掲載した当第3四半期の連結貸借対照表、連結損益計算書、連結剰余金計算書（セグメント情報以外の注記事項を除く。以下「四半期連結財務諸表」という。）につきましては、中間連結財務諸表等の作成基準に準じて、当社が定めた「四半期連結財務情報作成方針」に則り、投資家等利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で以下のとおり一部簡便な方法を採用しております。

貸倒引当金の計上

（自己査定）

すべての債権は、資産の自己査定基準に準じて、営業関連部署が資産の査定を実施しております。

（予想損失率）

貸倒引当金につきましては、上記により実施した自己査定に基づき、平成16年12月末時点の正常先、要注意先及び破綻懸念先債権残高（個別に予想損失額を引き当てている債権等を除く）に平成16年9月期の予想損失率を乗じた金額を引き当てております。

(2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有 無

金融資産・負債から生じる金利リスクのヘッジ会計の方法として従来繰延ヘッジを適用しておりましたが、当連結会計年度における債券相場環境の変化に対応して、ヘッジ取引の効果をより適切に財務諸表に反映させることを目的として、その他有価証券のうち債券の相場変動を相殺するヘッジ取引については時価ヘッジを適用しております。なお、一部の国内銀行連結子会社では当第3四半期連結財務諸表作成対象期間において上記会計方針の変更は行っておりませんが、段階的に時価ヘッジへ移行する予定であります。

(3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 :

連結（新規） 3社 （除外） 2社 持分法（新規） 2社 （除外） 10社

(4) 監査法人のレビューの有無 : 有 無

掲載した四半期連結財務諸表につきましては、上記（1）に記載の「四半期連結財務情報作成方針」に則り作成されているかについて、当社の監査法人である新日本監査法人のレビューを受けております。

2. 17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 連結経営成績の進捗状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経常収益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	2,155,073	(-)	466,668	(-)	623,637	(-)
16年3月期第3四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)
（参考）16年3月期	3,200,626	(6.9)	896,486	(-)	406,982	(-)

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	57,854	60	38,133	66
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
（参考）16年3月期	36,153	27	18,754	94

（注） 第3四半期の経営成績の開示は当四半期から実施しておりますので、前年同四半期の実績及び増減率については記載していません。

（参考）16年3月期の経常収益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対15年3月期比増減率

持分法投資損益 17年3月期第3四半期 2,364百万円 （参考）16年3月期 1,761百万円

期中平均株式数（連結）

普通株式 17年3月期第3四半期 10,779,394株 （参考）16年3月期 10,096,240株

(2) 連結財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
17年3月期第3四半期	138,443,519	3,888,335	2.8	110,084	81
16年3月期第3四半期	-	-	-	-	-
(参考)16年3月期	137,750,091	3,644,396	2.6	61,980	34

(注) 第3四半期の財政状態の開示は当四半期から実施しておりますので、前年同四半期の実績及び増減率については記載しておりません。

期末発行済株式数(連結)

普通株式 17年3月期第3四半期 10,785,821株 (参考)16年3月期 10,769,480株

(参考)

連結業績予想に関する情報

当社が既に公表している平成17年3月期の業績予想につきましては、平成16年12月27日公表の予想数値から変更ありません。

なお、同予想数値は以下のとおりでございます。

	経常収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	2,900,000	610,000	720,000

「17年3月期第3四半期財務・業績の概況」指標算式

1株当たり四半期(当期)純利益

$$\frac{\text{四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額} * 1}{\text{普通株式の期中平均株式数} * 2}$$

潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益

$$\frac{\text{四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額} * 1 + \text{四半期(当期)純利益調整額}}{\text{普通株式の期中平均株式数} * 2 + \text{潜在株式に係る権利の行使を仮定した普通株式増加数} * 3}$$

株主資本比率

$$\frac{\text{期末資本の部合計}}{\text{期末負債の部合計} + \text{期末少数株主持分} + \text{期末資本の部合計}} \times 100$$

1株当たり株主資本

$$\frac{\text{期末株主資本} - \text{控除する金額} * 4}{\text{普通株式の期末発行済株式数} * 2}$$

*1 利益処分による優先配当額等

*2 自己株式等を除く

*3 潜在株式に係る権利の行使を仮定した普通株式増加数につきましては、会計基準に則り、転換請求期間が到来していないものも含め、全ての転換証券が、期首時点を基準として算出された株価にて転換されたと仮定して算定しております。

*4 優先株式発行金額及び利益処分による優先配当額等

経営成績及び財政状態に関する定性情報

1. 経営成績

当第3四半期の連結粗利益は1兆4,293億円、連結経常利益は4,666億円となりました。

連結粗利益の内訳は、資金利益8,205億円、信託報酬346億円、役務取引等利益3,150億円、特定取引利益1,230億円、その他業務利益1,360億円となっております。

営業経費につきましては、人件費・物件費の両面にわたる更なるコスト削減に取り組んだ結果、8,384億円となりました。

不良債権処理については、企業再生の着実な進展や取引先企業の業績回復等により貸倒引当金を取崩したことから不良債権処理額と一般貸倒引当金純繰入額の合計額は385億円となりました。

株式関係損益は、保有株式を継続的に削減したことなどにより1,252億円の利益計上となりました。

持分法による投資損益は23億円となりました。

以上の結果、経常利益は4,666億円となりました。

特別損益は、3,380億円となっております。貸倒引当金等の純取崩額に加え、みずほコーポレート銀行における日本ハウジングローン株式会社向け貸出金償却に関する法人税更正処分等の取消請求訴訟に係る最高裁判所判決に伴い、偶発損失引当金の取崩し及び還付加算金等の計上により、特別利益が4,300億円となりました。一方、当期より適用を開始した固定資産の減損損失や退職給付会計導入に伴う会計基準変更時差異償却などを特別損失に計上しております。

以上の結果、当第3四半期純利益は6,236億円となりました。

2. 財政状態

当第3四半期末の総資産は138兆4,435億円となりました。うち株主資本は3兆8,883億円となっております。

主要な勘定残高といたしましては、資産の部では貸出金が62兆4,422億円、有価証券が32兆7,359億円となっております。一方負債の部では、預金が67兆266億円、譲渡性預金が9兆3,948億円、債券が8兆1,709億円となっております。

3. 不良債権等の状況

金融再生法開示債権につきましては、銀行単体及び再生専門子会社合算ベースで1兆9,254億円となり、2兆円を切る水準まで減少いたしました。また、不良債権比率も2.78%と、前中間期(16年9月期)末にくらべ0.35%改善しております。

〔添付資料〕

株式会社みずほフィナンシャルグループ

1. 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期末 (平成17年3月期 第3四半期末)	(参考) 平成16年3月期末
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金預け金	6,486,939	6,813,510
コールローン及び買入手形	445,926	1,008,716
買現先勘定	4,439,655	4,392,105
債券貸借取引支払保証金	7,862,379	7,970,608
買入金銭債権	920,476	835,573
特定取引資産	11,725,755	8,016,509
金銭の信託	24,377	27,863
有価証券	32,735,999	32,071,624
貸出金	62,442,259	66,205,868
外国為替	715,628	608,792
その他資産	5,534,656	5,496,845
動産不動産	1,059,775	1,143,807
債券繰延資産	328	446
繰延税金資産	1,281,189	1,361,766
支払承諾見返	4,098,030	3,647,613
貸倒引当金	1,328,925	1,850,586
投資損失引当金	932	975
資産の部合計	138,443,519	137,750,091
(負債の部)		
預渡性預金	67,026,689	67,528,830
債権	9,394,898	9,958,644
コールマネー及び売渡手形	8,170,946	9,459,514
売現先勘定	8,077,981	8,680,595
債券貸借取引受入担保金	8,422,921	8,031,106
コマースナル・ペーパー	7,554,410	8,161,802
特定取引負債	1,011,300	837,800
借入金	7,515,948	6,070,833
借入金	2,365,656	1,643,343
外国為替	307,239	352,136
短期社債	80,200	180,000
社債	2,399,012	2,359,370
信託勘定借入金	1,301,326	1,360,532
その他負債	5,514,498	4,406,174
賞与引当金	14,900	37,917
退職給付引当金	36,373	31,979
偶発損失引当金	132	132,739
特別法上の引当金	1,720	1,372
繰延税金負債	29,496	28,792
再評価に係る繰延税金負債	145,908	158,467
支払承諾	4,098,030	3,647,613
負債の部合計	133,469,590	133,069,567
(少数株主持分)		
少数株主持分	1,085,593	1,036,127
(資本の部)		
資本金	1,540,965	1,540,965
資本剰余金	1,022,566	1,262,526
利益剰余金	1,030,300	462,594
土地再評価差額金	213,399	231,739
株式等評価差額金	298,546	392,772
為替換算調整勘定	82,976	112,067
自己株式	134,465	134,134
資本の部合計	3,888,335	3,644,396
負債、少数株主持分及び資本の部合計	138,443,519	137,750,091

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 四半期連結損益計算書

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
経 常 収 益	2,155,073	3,200,626
資 金 運 用 収 益	1,155,465	1,622,704
(うち貸出金利息)	(801,352)	(1,183,736)
(うち有価証券利息配当金)	(194,104)	(296,733)
信 託 報 酬	34,647	62,064
役 務 取 引 等 収 益	390,122	515,377
特 定 取 引 収 益	123,055	232,455
そ の 他 業 務 収 益	246,677	406,481
そ の 他 経 常 収 益	205,105	361,542
経 常 費 用	1,688,404	2,304,139
資 金 調 達 費 用	334,916	437,703
(うち預金利息)	(81,421)	(107,294)
(うち債券利息)	(52,183)	(92,744)
役 務 取 引 等 費 用	75,026	88,762
特 定 取 引 費 用	-	651
そ の 他 業 務 費 用	110,629	199,620
営 業 経 費	838,440	1,125,905
そ の 他 経 常 費 用	329,390	451,496
経 常 利 益	466,668	896,486
特 別 利 益	430,099	142,330
特 別 損 失	92,030	157,576
税金等調整前四半期(当期)純利益	804,738	881,240
法人税、住民税及び事業税	23,595	28,055
法人税等調整額	117,763	387,855
少数株主利益	39,741	58,347
四半期(当期)純利益	623,637	406,982

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
(資 本 剰 余 金 の 部)		
資 本 剰 余 金 期 首 残 高	1,262,526	2,599,552
資 本 剰 余 金 増 加 高	22	269
自 己 株 式 処 分 差 益	22	269
資 本 剰 余 金 減 少 高	239,982	1,337,295
自 己 株 式 消 却 額	239,971	-
持分法適用会社の減少に伴う 自己株式処分差益相当額の減少高	11	-
欠損てん補に伴う利益剰余金への振替	-	1,337,295
資 本 剰 余 金 四 半 期 (当 期) 末 残 高	1,022,566	1,262,526
(利 益 剰 余 金 の 部)		
利 益 剰 余 金 期 首 残 高	462,594	1,404,992
利 益 剰 余 金 増 加 高	641,986	1,889,734
四 半 期 (当 期) 純 利 益	623,637	406,982
欠損てん補に伴う資本剰余金からの振替	-	1,337,295
土地再評価差額金取崩による利益剰余金増加高	18,348	145,456
利 益 剰 余 金 減 少 高	74,280	22,147
配 当 金	74,280	22,147
利 益 剰 余 金 四 半 期 (当 期) 末 残 高	1,030,300	462,594

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期（平成17年3月期第3四半期）

（単位：百万円）

	銀行業	証券業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
経常収益						
(1)外部顧客に対する経常収益	1,792,352	241,176	121,544	2,155,073	-	2,155,073
(2)セグメント間の内部経常収益	10,494	21,935	72,078	104,509	(104,509)	-
計	1,802,847	263,111	193,623	2,259,582	(104,509)	2,155,073
経常費用	1,444,399	186,005	158,433	1,788,838	(100,433)	1,688,404
経常利益	358,448	77,106	35,189	470,744	(4,075)	466,668

（参考）平成16年3月期

（単位：百万円）

	銀行業	証券業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
経常収益						
(1)外部顧客に対する経常収益	2,752,455	273,290	174,880	3,200,626	-	3,200,626
(2)セグメント間の内部経常収益	26,740	28,821	115,341	170,903	(170,903)	-
計	2,779,196	302,111	290,221	3,371,529	(170,903)	3,200,626
経常費用	1,953,785	233,057	270,505	2,457,348	(153,208)	2,304,139
経常利益	825,411	69,054	19,716	914,181	(17,694)	896,486

- (注) 1. 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。
2. 各事業の主な内容
- (1) 銀行業……………銀行業、信託業
- (2) 証券業……………証券業
- (3) その他の事業……………クレジットカード業、投資顧問業等

平成17年3月期

第3四半期説明資料

MIZUHO

The logo for Mizuho, featuring the word "MIZUHO" in a bold, sans-serif font. Below the text is a thick, black, curved line that starts under the "M" and ends under the "O", resembling a stylized wave or a bridge.

株式会社 みずほフィナンシャルグループ

平成 16年度第 3四半期決算の概要

当グループは、今年度を「みずほの真価を発揮する 1年」と位置付け、不良債権残高の圧縮をはじめ財務体質の更なる改善に努めるとともに、経営戦略のフェーズ転換により、トップライン収益(業務粗利益)の拡大を目指しております。

第 3四半期における主な施策

- クレディセゾンとの業務提携
みずほマイレージクラブ(MMC)を中心にクレジットカード戦略の飛躍的な強化を図るべく、株式会社クレディセゾンと包括的業務提携基本契約を締結いたしました。(16年12月)
- 日興コーディアルグループとの証券戦略における提携
エクイティ引受業務を中心とする法人取引分野において、株式会社日興コーディアルグループ・日興コーディアル証券株式会社との間で業務提携等を進めることにつき合意いたしました。(16年12月、業務提携契約締結 17年1月)
- みずほ銀行におけるシステム統合(店群移行)の完了
昨年7月より8回に分けて順次実施してきたみずほ銀行のシステム統合は12月迄に完了いたしました。

第 3四半期の損益状況の概要 (計数は平成 16 年 4 月～12 月累計ベース)

- 連結ベースで、経常利益 4,666 億円、当期純利益 6,236 億円を計上いたしました。
(以下の計数は、3行+再生専門子会社ベースのものです。)
- 実質業務純益については 5,589 億円を計上しております。顧客部門収益が堅調に推移している他、市場性収益も上期と比較し増加しております。
- 与信関係費用については 234 億円にとどまり、引続き低水準で推移しております。
- 株式売却の推進により株式等損益を 1,050 億円計上したこと等に伴い、経常利益は 3,387 億円を計上しております。
(引当金純取崩額等 1,948 億円を合算したベースでは 5,335 億円となっております。)
- 当期純利益については 5,801 億円を計上しております。この中には住専訴訟判決に伴う偶発損失引当金の取崩し等による収益増加が約 2,800 億円含まれております。

不良債権処理の状況 【3行+再生専門子会社】

- 第 3四半期時点で、不良債権残高 1兆 9,254 億円、不良債権比率 2.78%と9月末比更に改善いたしました。17年3月末には、残高1兆円台半ば、比率2%台前半まで低下する見込です。

(単位：億円)	16年12月末	
		16年9月末比
金融再生法開示債権残高	19,254	2,992
不良債権比率	2.78%	0.35%

年度業績予想について 【FG連結業績予想】

- 第 3四半期時点で、連結当期純利益は業績予想に対し86.6%まで進捗しております。
- なお 17 年 3 月末における連結自己資本比率は 12%台前半と引続き高水準を確保する見込です。

(単位：億円)	17/3 期予想		
		16 年度第 3 四半期	進捗率
連結経常収益	29,000	21,550	74.3%
連結経常利益	6,100	4,666	76.4%
連結当期純利益	7,200	6,236	86.6%

平成 16 年 12 月 27 日付適時開示「平成 17 年 3 月期の連結業績予想の修正について」

(目 次)

*当四半期の計数は、以下のとおりであります。

【連結】：みずほフィナンシャルグループ連結の計数

【単体】＜銀行単体＞：みずほ銀行、みずほコーポレート銀行、みずほ信託銀行の単体の計数

【単体】＜銀行単体+再生専門子会社＞：上記銀行単体及び傘下の再生専門子会社を合算した計数

【連単区分】 < 計数区分 >

四半期財務・業績の概況

1. 損益状況	【連 結】	．．．．2-1
	【単 体】 < 銀行単体+再生専門子会社 >	．．．．2-2
2. 有価証券評価差額等	【連 結】	．．．．2-3
	【単 体】 < 銀行単体+再生専門子会社 >	．．．．2-3
3. ヘッジ会計適用デリバティブ取引に係る繰延損益	【単 体】 < 銀行単体 >	．．．．2-4
4. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示債権	【連 結】	．．．．2-5
	【単 体】 < 銀行単体+再生専門子会社 >	．．．．2-6
5. 国内預金等の状況	【単 体】 < 銀行単体 >	．．．．2-7
6. 自己資本比率（予想値）	【連 結】	．．．．2-7
7. 自己資本比率（平成16年12月末）	【連 結】	．．．．2-7

四半期財務・業績の概況

1. 損益状況

【連 結】

(億円)

		平成17年3月期 第3四半期	(参考) 平成16年9月期
連 結 粗 利 益	1	14,293	9,612
資 金 利 益	2	8,205	5,645
信 託 報 酬	3	346	267
うち信託勘定与信関係費用	4	20	14
役 務 取 引 等 利 益	5	3,150	2,151
特 定 取 引 利 益	6	1,230	700
そ の 他 業 務 利 益	7	1,360	847
営 業 経 費	8	8,384	5,630
不 良 債 権 処 理 額 + 一般貸倒引当金純繰入額	9	385	299
株 式 関 係 損 益	10	1,252	801
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	11	23	20
そ の 他	12	2,133	2,116
経 常 利 益	13	4,666	2,986
特 別 損 益	14	3,380	1,304
うち引当金純取崩額等	15	1,673	1,854
税金等調整前四半期(中間)純利益	16	8,047	4,290
税 金 関 係 費 用	17	1,413	1,673
少 数 株 主 損 益	18	397	277
四 半 期 (中 間) 純 利 益	19	6,236	2,339

特別利益に計上した「引当金純取崩額等」(15)を(9)に組替えて記載し、同額を(12)より減額しております。

与 信 関 係 費 用 (含む信託勘定与信関係費用)	20	406	284
-------------------------------	----	-----	-----

与信関係費用(20)=不良債権処理額+一般貸倒引当金純繰入額(9) + 信託勘定与信関係費用(4)

連 結 子 会 社 数	21	119	121
持 分 法 適 用 会 社 数	22	20	22

【単 体】

(億円)

< 銀行単体 + 再生専門子会社 >

		平成17年3月期 第3四半期				(参考) 平成16年9月期
		みずほ銀行 + 再生専門子会社	みずほホールディング 銀行 + 再生専門子会社	みずほ信託銀行 + 再生専門子会社	合計	
業 務 粗 利 益	1	6,634	4,259	903	11,798	7,882
うち信託勘定与信関係費用	2	-	-	20	20	14
経費 (除く臨時処理分)	3	4,150	1,545	533	6,229	4,205
1 実質業務純益	4	2,484	2,714	390	5,589	3,691
一般貸倒引当金純繰入額	5	1,046	2,096	18	3,124	2,489
業 務 純 益	6	3,530	4,810	352	8,692	6,166
うち国債等債券損益	7	242	292	61	111	81
臨 時 損 益	8	2,039	3,024	241	5,304	4,158
株 式 等 損 益	9	323	677	48	1,050	626
不 良 債 権 処 理 額	10	1,566	1,544	226	3,337	2,139
そ の 他	11	796	2,157	63	3,017	2,645
経 常 利 益	12	1,491	1,786	110	3,387	2,008
特 別 損 益	13	138	3,721	5	3,588	1,411
2 うち引当金純取崩額等	14	381	1,562	5	1,948	2,008
税引前四半期 (中間) 純利益	15	1,352	5,507	116	6,976	3,419
税 金 関 係 費 用	16	723	385	65	1,174	1,499
四 半 期 (中 間) 純 利 益	17	629	5,121	50	5,801	1,919
与 信 関 係 費 用	18	520	551	265	234	335

1. みずほ信託銀行の実質業務純益は「信託勘定与信関係費用」(2)を控除しております。

2. 特別利益に計上した「引当金純取崩額等」(14)を(5)(9)(10)に組替えて記載し、同額を(11)より減額しております。

与信関係費用(18) = 不良債権処理額(10) + 一般貸倒引当金純繰入額(5) + 信託勘定与信関係費用(2)

2. 有価証券評価差額等 【連結】

(1) その他有価証券(時価のあるもの)

		平成16年12月末 (償却原価法適用後、減損処理後)				(参考) 平成16年9月末 (償却原価法適用後、減損処理後)			
		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
				益	損			益	損
みずほ フィナンシャルグループ (連結)	その他有価証券	283,516	6,180	8,889	2,689	292,457	6,797	9,474	2,677
	株式	37,934	7,315	8,312	997	39,511	8,229	9,003	774
	債券	196,795	1,165	105	1,271	203,755	1,400	117	1,518
	その他	48,785	30	451	421	49,190	31	353	384

(注) 1. 連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、ならびに「買入金銭債権」中の商業・ペーパー等を含めております。
2. 時価は、株式については各四半期末前1か月の市場価格の平均等に基づき、また、それ以外については各四半期末日における市場価格等に基づいております。
3. 評価差額のうち、時価ヘッジの適用等により損益に反映させた額は平成16年9月末329億円、平成16年12月末407億円であります。

(2) 満期保有目的の債券(時価のあるもの)

		平成16年12月末				(参考) 平成16年9月末			
		帳簿価額	含み損益	うち		帳簿価額	含み損益	うち	
				益	損			益	損
みずほフィナンシャルグループ(連結)		14,508	52	65	12	12,705	58	58	0

【単体】

<銀行単体+再生専門子会社>

(1) その他有価証券(時価のあるもの)

		平成16年12月末 (償却原価法適用後、減損処理後)				平成15年12月末 (償却原価法適用後、減損処理前)				(参考) 平成16年9月末 (償却原価法適用後、減損処理後)			
		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
				益	損			益	損			益	損
みずほ銀行 + 再生専門子会社	その他有価証券	139,888	△128	1,345	1,474	102,389	△1,273	812	2,085	145,871	95	1,695	1,600
	株式	6,517	914	1,289	375	6,701	256	782	526	7,231	1,299	1,611	311
	債券	129,463	951	32	983	90,859	1,379	21	1,401	133,621	1,120	49	1,169
	その他	3,907	91	23	114	4,828	149	8	158	5,018	83	35	119
みずほコーポレート 銀行 + 再生専門子会社	その他有価証券	125,001	5,102	6,229	1,127	136,440	3,108	4,878	1,789	127,465	5,461	6,437	976
	株式	27,911	5,183	5,777	593	30,218	3,454	4,585	1,130	28,808	5,678	6,102	423
	債券	57,827	219	52	271	69,938	388	66	455	60,633	283	44	327
	その他	39,262	138	399	261	36,284	42	226	183	38,023	66	291	224
みずほ信託銀行 + 再生専門子会社	その他有価証券	12,446	752	835	83	12,117	408	566	157	13,093	742	823	80
	株式	2,815	774	807	33	2,701	476	550	73	2,814	761	795	33
	債券	7,629	10	23	13	5,470	26	12	39	7,716	7	24	17
	その他	2,002	31	4	36	3,945	41	3	44	2,561	26	3	30
合 計	その他有価証券	277,336	5,726	8,410	2,684	250,947	2,244	6,257	4,013	286,429	6,299	8,956	2,656
	株式	37,243	6,873	7,875	1,002	39,621	4,187	5,918	1,730	38,854	7,739	8,508	768
	債券	194,920	1,161	107	1,268	166,268	1,795	100	1,896	201,971	1,395	118	1,514
	その他	45,172	14	427	413	45,057	148	237	386	45,602	44	329	374

(注) 1. 有価証券のほか、譲渡性預け金、商業・ペーパー等を含めております。
2. 時価は、株式については各四半期末前1か月の市場価格の平均等に基づき、また、それ以外については各四半期末日における市場価格等に基づいております。
3. 評価差額のうち、時価ヘッジの適用等により損益に反映させた額は平成16年9月末329億円、平成16年12月末407億円であります。

(2) 満期保有目的の債券（時価のあるもの）

（億円）

	平成16年12月末				平成15年12月末				（参考） 平成16年9月末			
	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損
みずほ銀行 + 再生専門子会社	14,508	52	65	12	6,395	6	8	1	12,705	58	58	0
みずほコーポレート銀行 + 再生専門子会社	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
みずほ信託銀行 + 再生専門子会社	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	14,508	52	65	12	6,395	6	8	1	12,705	58	58	0

(3) 子会社・関連会社株式（時価のあるもの）

（億円）

	平成16年12月末				平成15年12月末				（参考） 平成16年9月末			
	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損
みずほ銀行 + 再生専門子会社	670	360	360	-	670	452	452	-	670	438	438	-
みずほコーポレート銀行 + 再生専門子会社	116	145	145	-	116	141	141	-	116	163	163	-
みずほ信託銀行 + 再生専門子会社	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	787	506	506	-	787	593	593	-	787	601	601	-

3. ヘッジ会計適用デリバティブ取引に係る繰延損益

【単体】

< 銀行単体 >

（億円）

	平成16年12月末			平成15年12月末			（参考） 平成16年9月末		
	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益
みずほ銀行	1,803	2,588	785	2,748	4,136	1,387	1,742	2,766	1,024
みずほコーポレート銀行	9,382	9,938	556	12,710	13,238	528	10,105	10,865	759
みずほ信託銀行	544	629	85	758	888	129	583	684	100
合計	11,729	13,156	△1,426	16,217	18,263	△2,045	12,431	14,316	△1,884

（注）繰延ヘッジ会計を適用している全てのデリバティブ取引等の合計であります。

4. 金融再生法ベースのカテゴリによる開示債権 【連結】

		平成16年12月末	(参考) 平成16年9月末	(億円)
連結	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,473	4,340	-
	危険債権	9,715	9,087	
	要管理債権	7,110	9,620	
	合計	20,300	23,047	△ 2,747
信託勘定	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	32	32	
	危険債権	26	24	
	要管理債権	27	28	
	合計	86	86	0
合計 (連結 + 信託勘定)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,505	4,372	
	危険債権	9,742	9,111	
	要管理債権	7,138	9,649	
	合計	20,386	23,134	△ 2,747

(注) 信託勘定は、元本補填契約のある信託勘定であります。

【単 体】

< 銀行単体 + 再生専門子会社 >

(億円)

		平成16年12月末	平成15年12月末	(参考) 平成16年9月末	
					-
みずほ銀行 + 再生専門子会社	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,443	2,513	2,216	
	危険債権	4,226	7,544	4,844	
	要管理債権	3,720	8,187	4,163	
	合 計	9,390	18,246	11,224	△ 1,834
みずほコーポレート銀行 + 再生専門子会社	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,370	2,372	1,590	
	危険債権	4,355	1,889	3,628	
	要管理債権	2,253	12,150	4,288	
	合 計	7,979	16,412	9,507	△ 1,528
みずほ信託銀行 + 再生専門子会社	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	180	449	196	
	銀行勘定	148	364	163	
	信託勘定	32	85	32	
	危険債権	556	415	152	
	銀行勘定	530	356	128	
	信託勘定	26	58	24	
	要管理債権	1,148	1,631	1,166	
	銀行勘定	1,120	1,473	1,137	
	信託勘定	27	157	28	
	合 計	1,885	2,496	1,515	370
	銀行勘定	1,799	2,194	1,428	
	信託勘定	86	301	86	
合 計	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,994	5,335	4,002	
	銀行勘定	2,962	5,249	3,969	
	信託勘定	32	85	32	
	危険債権	9,138	9,850	8,625	
	銀行勘定	9,111	9,791	8,601	
	信託勘定	26	58	24	
	要管理債権	7,122	21,969	9,619	
	銀行勘定	7,094	21,812	9,590	
	信託勘定	27	157	28	
	合 計	19,254	37,155	22,247	△ 2,992
	(参考)不良債権比率	2.78%	5.12%	3.14%	△ 0.35%
	銀行勘定	19,168	36,853	22,161	
信託勘定	86	301	86		

(注) 信託勘定は、元本補填契約のある信託勘定であります。

5. 国内預金の状況

【単体】

< 銀行単体 >

(億円)

(預金)		平成16年12月末	平成15年12月末	(参考) 平成16年9月末
みずほ銀行		498,252	489,346	497,722
	うち個人	295,297	288,917	288,849
みずほコーポレート銀行		101,222	95,428	100,546
	うち個人	123	98	111
みずほ信託銀行		24,988	25,669	26,549
	うち個人	19,160	19,308	18,880
合 計		624,463	610,444	624,818
	うち個人	314,582	308,324	307,841

(注) 海外店分及び特別国際金融取引勘定分を含まない本支店未達勘定整理前の計数です。

6. 自己資本比率(予想値)

(%)

【連結】

			(予想値) 平成17年3月末	(参考) 平成16年9月末
みずほ フィナンシャルグループ	国際統一基準	連結自己資本比率	12%台前半	11.86%
		連結Tier1比率	6%台半ば	6.01%

7. 自己資本比率(平成16年12月末)

(平成17年2月2日ニュースリリース『平成17年3月期第3四半期における連結自己資本比率について』ご参照)

(%, 億円)

【連結】

			平成16年12月末 (参考値)	平成16年9月末 (実績)
みずほ フィナンシャルグループ	連結自己資本比率		12.40%	11.86%
	連結Tier1比率		6.69%	6.01%
	Tier1		44,331	40,441
	Tier2(算入額)		38,837	40,441
	控除項目		1,109	1,135
	自己資本		82,058	79,746
	リスクアセット		661,730	672,394
	みずほ銀行	国内基準	連結自己資本比率	11.03%
連結Tier1比率			5.99%	5.84%
(ご参考) 国際統一基準		連結自己資本比率	11.42%	10.91%
		連結Tier1比率	6.00%	5.81%
みずほコーポレート銀行	国際統一基準	連結自己資本比率	14.17%	13.48%
		連結Tier1比率	8.48%	7.38%
みずほ信託銀行	国際統一基準	連結自己資本比率	13.45%	13.72%
		連結Tier1比率	7.01%	7.17%